

## 環境データ | 基本事項

- 対象期間 : 2023年4月1日～2024年3月31日
- 対象組織 : フジタ国内および海外の施工現場および事務所、国内関連会社（8社）

## 環境データ | 気候変動の緩和と適応

### CO<sub>2</sub>排出量 [スコープ別] グループ全体

#### スコープ 1・スコープ 2

フジタ グループ全体		単位	実績				
			2015年 基準年	2020年	2021年	2022年	2023年
スコープ1+2	スコープ 1	t-CO <sub>2</sub>	44,452	36,819	35,330	42,510	51,328
	スコープ 2 ロケーション基準（～2021年度）	t-CO <sub>2</sub>	12,763	15,014	10,988	12,339	14,125
	スコープ 2 マーケット基準（2022年度以降）	t-CO <sub>2</sub>	-	13,822	8,935	1,675	1,144
	合計*	t-CO <sub>2</sub>	57,215	51,833	46,318	44,185	52,473
	基準年比削減率	%	-	-9.4%	-19.0%	-22.8%	-8.3%

\* 2021年度までスコープ2はロケーション基準、2022年度以降マーケット基準で算定

### CO<sub>2</sub>排出量 [国内・海外別/スコープ別]

#### スコープ 1・スコープ 2

国内・海外別		単位	2023年度実績		
			スコープ 1	スコープ 2	スコープ 1+2
フジタグループ全体	国内単体	t-CO <sub>2</sub>	49,027	0	49,027
	国内関連会社	t-CO <sub>2</sub>	12	0	12
	海外	t-CO <sub>2</sub>	2,289	1,144	3,434
	合計	t-CO <sub>2</sub>	51,328	1,144	52,473

\* スコープ2はマーケット基準で算定

### CO<sub>2</sub>排出量 [部門別] 国内単体

#### スコープ 1+スコープ 2 合計

部門別（国内単体）		単位	実績				
			2015年 基準年	2020年	2021年	2022年	2023年
総排出量		t-CO <sub>2</sub>	50,904	47,110	41,128	40,399	49,027
	建築	t-CO <sub>2</sub>	18,002	16,129	19,219	17,099	21,118
	土木	t-CO <sub>2</sub>	29,837	27,624	18,328	22,063	26,653
	オフィス（事務所）	t-CO <sub>2</sub>	2,611	2,728	3,011	644	675
	オフィス（車両）	t-CO <sub>2</sub>	454	628	570	593	581
	基準年比削減率	%	-	-7.5%	-19.2%	-20.6%	-3.7%

\* 2021年度までスコープ2はロケーション基準、2022年度以降マーケット基準で算定

## 環境データ | 気候変動の緩和と適応

### バリューチェーンのCO2排出量 [スコープ1・2・3 CO2排出量] 国内単体

分類	単位	2022年	2023年	合計に対する割合	
スコープ1	t-CO <sub>2</sub>	39,901	49,027	8.1%	
スコープ2	t-CO <sub>2</sub>	497	0	0.0%	
スコープ3	t-CO <sub>2</sub>	842,781	553,633	91.9%	
上流	カテゴリ-1:購入した商品・サービス	t-CO <sub>2</sub>	317,403	174,273	28.9%
	カテゴリ-2:資本財	t-CO <sub>2</sub>	2,973	3,933	0.7%
	カテゴリ-3:燃料およびエネルギー関連活動 (スコープ1・2に含まれない)	t-CO <sub>2</sub>	7,202	8,944	1.5%
	カテゴリ-4:上流の物流	t-CO <sub>2</sub>	3,912	14,089	2.3%
	カテゴリ-5:操業で発生した廃棄物	t-CO <sub>2</sub>	2,465	39,705	6.6%
	カテゴリ-6:出張	t-CO <sub>2</sub>	731	564	0.1%
	カテゴリ-7:従業員の通勤	t-CO <sub>2</sub>	1,277	1,464	0.2%
	カテゴリ-8:上流のリース資産	t-CO <sub>2</sub>	-	-	-
下流	カテゴリ-9:下流の物流	t-CO <sub>2</sub>	-	-	-
	カテゴリ-10:販売製品の加工	t-CO <sub>2</sub>	-	-	-
	カテゴリ-11:販売製品の使用	t-CO <sub>2</sub>	491,052	208,483	34.6%
	カテゴリ-12:販売製品の廃棄	t-CO <sub>2</sub>	188	97,211	16.1%
	カテゴリ-13:下流のリース資産	t-CO <sub>2</sub>	14,066	3,457	0.6%
	カテゴリ-14:フランチャイズ	t-CO <sub>2</sub>	-	-	-
	カテゴリ-15:投資	t-CO <sub>2</sub>	1,511	1,511	0.3%
スコープ1 + 2 + 3 合計	t-CO <sub>2</sub>	883,180	602,661	100%	

\*スコープ2はマーケット基準で算定

### 気候変動に関する環境中長期目標



## 環境データ | エネルギー使用量

### エネルギー使用量 [種類別] グループ全体

		単位	2020年	2021年	2022年	2023年
スコープ2	購入電力	MWh	35,494	24,256	27,980	32,925
スコープ1	都市ガス	m <sup>3</sup>	275,779	374,882	420,328	454,325
	LPG	m <sup>3</sup>	1,807	898	811	1,194
	A重油	ℓ	3,317	46,540	99,714	1,279
	ガソリン	ℓ	535,499	646,016	606,413	619,659
	軽油	ℓ	13,305,476	12,643,303	15,279,336	18,313,955
	灯油	ℓ	218,560	71,474	156,941	363,775

### エネルギー使用量 [種類別] オフィス（事務所・車両） 国内単体

		単位	2020年	2021年	2022年	2023年
スコープ2	全電力使用量	MWh	4,996	5,270	5,544	5,571
	通常電力	MWh	3,367	3,195	2,619	2,528
	再エネ電力	MWh	1,630	2,075	2,925	3,044
	非化石証書購入による再エネ化	MWh	0	0	2,619	2,528
スコープ1	都市ガス	m <sup>3</sup>	274,195	277,989	279,901	301,541
	LPG	m <sup>3</sup>	91	93	93	75
	A重油	ℓ	0	0	0	0
	ガソリン	ℓ	265,994	238,958	247,640	247,558
	軽油	ℓ	4,080	6,090	7,020	5,730
	灯油	ℓ	408.5	543.7	1033.9	0

### エネルギー使用量 [種類別] 施工 国内単体

		単位	2020年	2021年	2022年	2023年
スコープ2	全電力使用量	MWh	26,779	14,785	19,210	23,243
	通常電力	MWh	25,591	12,328	6,745	6,355
	再エネ電力	MWh	1,188	2,457	12,465	16,888
	非化石証書購入による再エネ化	MWh	0	0	5,652	6,355
スコープ1	都市ガス	m <sup>3</sup>	0	0	0	0
	LPG	m <sup>3</sup>	0	0	0	0
	A重油	ℓ	2,967	45,721	99,202	899
	ガソリン	ℓ	0	0	0	0
	軽油	ℓ	12,531,076	11,823,167	14,720,252	17,896,867
	灯油	ℓ	212,048	65,527	144,208	355,083

## 環境データ | 資源循環・水環境保全

### 建設資材の使用量（国内単体）

資材	単位	2020年	2021年	2022年	2023年
コンクリート	千m <sup>3</sup>	795	907	869	651
PC	千m <sup>3</sup>	15	0	36	15
砕石	千m <sup>3</sup>	70	226	187	180
セメント	千t	47	58	49	27
鉄筋	千t	184	168	185	96
鉄骨	千t	147	81	123	116

### 再生資材の使用量 [グリーン調達]（国内単体）

資材	単位	2020年	2021年	2022年	2023年
再生骨材など	千m <sup>3</sup>	89	116	89	115
再生アスファルトなど	千m <sup>3</sup>	14	19	10	40
高炉セメント	千t	19	20	33	21
地盤改良用製鉄スラグ	千m <sup>3</sup>	0	1	29	3
鉄鋼スラグ混入路盤材	千m <sup>3</sup>	0.7	20	4	46

### 資源利用・廃棄物（国内単体）

	単位	2020年	2021年	2022年	2023年
建設廃棄物総排出量	千t	717	516	610	588
廃棄物のリサイクル量	千t	710	510	604	580
がれき類	千t	348	271	330	335
汚泥	千t	326	176	207	200
木くず	千t	15	22	19	15
ガラスくずおよび陶磁器くず	千t	9	5	7	7
金属くず	千t	0	0	1	1
廃プラスチック	千t	2	2	2	2
紙くず	千t	0	0	0	1
その他	千t	10	34	38	20
最終処分量	千t	7.3	5.6	6.3	7.8
廃棄物のリサイクル率【建築】	%	98.9%	97.8%	98.6%	99.1%
廃棄物のリサイクル率【土木】	%	99.7%	99.5%	99.5%	99.6%
廃棄物のリサイクル率【解体】	%	98.3%	98.6%	98.9%	98.1%
最終処分率	%	1.0%	1.1%	1.0%	1.3%

### 水使用量（国内単体）

	単位	2020年	2021年	2022年	2023年	
水使用量 （取水量）	オフィス(事務所)	千m <sup>3</sup>	21.5	24.1	28.9	31.8
	施工	千m <sup>3</sup>	761.1	540.6	577.2	356.3

## 環境データ | 環境負荷マテリアルフロー

2023年度 (国内単体)

INPUT	
<b>オフィス(事務所・車両) : エネルギー使用量</b>	
電力	5,571 MWh
ガス	302 m <sup>3</sup>
ガソリン	248 kℓ
軽油	6 kℓ
<b>オフィス(事務所) : 水使用量</b>	
上水	31.8 千m <sup>3</sup>
<b>施工 : エネルギー使用量</b>	
電力	23,243 MWh
灯油	355 kℓ
軽油	17,897 kℓ
A重油	0.9 kℓ
<b>施工 : 水使用量</b>	
上水・地下水・再生水	356.3 千m <sup>3</sup>
<b>施工 : 建設資材の使用</b>	
コンクリート	651 千m <sup>3</sup>
PC	15 千m <sup>3</sup>
砕石	180 千m <sup>3</sup>
セメント	27 千t
鉄筋	96 千t
鉄骨	116 千t
<b>施工 : グリーン調達</b>	
再生骨材など	115 千m <sup>3</sup>
再生アスファルトなど	40 千m <sup>3</sup>
高炉セメント	21 千t
地盤改良用製鉄スラグ	3 千m <sup>3</sup>
鉄鋼スラグ混入路盤材	46 千m <sup>3</sup>



OUTPUT	
<b>オフィス(事務所・車両) : 排出</b>	
CO <sub>2</sub> 排出量	1,256 t-CO <sub>2</sub>
<b>施工 : 排出</b>	
CO <sub>2</sub> 排出量	47,771 t-CO <sub>2</sub>
建設廃棄物排出量	588 千t
最終処分量	8 千t
リサイクル量	580 千t
がれき類	335 千t
汚泥	200 千t
木くず	15 千t
ガラスくずおよび陶磁器くず	7 千t
金属くず	0.9 千t
廃プラスチック	2 千t
紙くず	0.5 千t
その他	20 千t

# 環境データ | 環境行動計画（エンドレスグリーンプログラム 2026）の実績と自己評価

## 2023年度の主な活動結果と 2024年度の目標（国内単体）

◎ 2023年度目標達成 × 2023年度目標未達成

7つの“チャレンジ”・ゼロ		2023 管理指標	2023年度目標	2023年度実績	2023年度 自己評価	2024年度目標
気候変動の緩和と適応	まちづくりにおけるCO <sub>2</sub> の チャレンジ・ゼロ	ZEB率	62.5% 以上	44.1%	×	65% 以上
	事業活動におけるCO <sub>2</sub> の チャレンジ・ゼロ	CO <sub>2</sub> 排出量【建築】 2015年度比	23,700t-CO <sub>2</sub> 以下 (+32%)	21,118 t-CO <sub>2</sub> (+17%)	◎	22,000t-CO <sub>2</sub> 以下 (+22%)
		CO <sub>2</sub> 排出量【土木】 2015年度比	28,000t-CO <sub>2</sub> 以下 (-6%)	26,652 t-CO <sub>2</sub> (-11%)	◎	26,000t-CO <sub>2</sub> 以下 (-13%)
		CO <sub>2</sub> 排出量【国内：オフィス（事務所）】 2015年度比 ※実験棟除く	629t-CO <sub>2</sub> 以下 (-70%)	667 t-CO <sub>2</sub> (-68%)	×	623t-CO <sub>2</sub> 以下 (-74%)
		CO <sub>2</sub> 排出量【国内：実験棟】	-	7 t-CO <sub>2</sub>	-	-
		CO <sub>2</sub> 排出量【国内：オフィス（車両）】 2015年度比	563t-CO <sub>2</sub> 以下 (+24%)	581 t-CO <sub>2</sub> (+28%)	×	540.6t-CO <sub>2</sub> 以下 (+19%)
		再生エネルギー【国内単体 施工】	100%	72.7%	×	100%
		再生エネルギー【国内単体 オフィス(事務所・車両)】	100%	36.7%	×	100%
	電気自動車導入率	4% 以上	5.2%	◎	8.1% 以上	
	サプライチェーンにおけるCO <sub>2</sub> の チャレンジ・ゼロ	主要サプライヤーのSBTレベルCO <sub>2</sub> 削減目標設定率	55% 以上	64%	◎	75% 以上
主要サプライヤーの廃棄物ゼロエミッション目標設定率		40% 以上	40%	◎	50% 以上	
自然環境との調和 (生物多様性保全)	森林破壊のチャレンジ・ゼロ	Cランク木材比率	6% 以下	6.8%	×	2% 以下
		森林破壊ゼロ方針設定率（1次サプライヤー）	30% 以上	100%	◎	100%
	生物多様性損失の チャレンジ・ゼロ	生物多様性自主基準適合率	100%	100%	◎	100%
		在来種植栽実施率	8% 以上	41.7%	◎	12% 以上
資源循環・水環境保全 (長寿命化・廃棄物削減)	資源利用・廃棄物の チャレンジ・ゼロ	廃棄物排出量【建築】※施工面積（㎡）あたり	23.0kg/㎡ 以下	18.48 kg/㎡	◎	22.5kg/㎡ 以下
		混合廃棄物排出量【土木】※売上高あたり	0.63t/億円 以下	0.31t/億円	◎	0.63t/億円 以下
		廃棄物のリサイクル率【建築】	98% 以上	99.1%	◎	98% 以上
		廃棄物のリサイクル率【土木】	98% 以上	99.6%	◎	98% 以上
		プラ利用ガイドライン遵守率	100%	100%	◎	100%
	水リスクのチャレンジ・ゼロ	水使用量【国内：事務所】※面積（㎡）あたり	426 ℓ/㎡ 以下	578 ℓ/㎡	×	421.1 ℓ/㎡ 以下
		節水機器採用率	70% 以上	100%	◎	90% 以上
		主要サプライヤーの水リスク調査実施率	85% 以上	92%	◎	96% 以上
化学物質による汚染の防止	-	室内空気質自主管理基準適合率	100% 以上	100%	◎	100% 以上
環境マネジメント	-	環境貢献事業売上高	480億円 以上	1,283.3億円	◎	500億円 以上
		eco検定取得率	68% 以上	71.9%	◎	75% 以上
		グリーン購入比率	95% 以上	99.5%	◎	95% 以上

※ 単位 [t-CO<sub>2</sub>] はCO<sub>2</sub>換算重量

※ CO<sub>2</sub>排出量の目標および実績の括弧内は2015年比の削減率

※ 四半期毎（管理指標によっては半期毎/年1回）に集計した実績データを大和ハウスに報告し、進捗管理を行っています。

※ 各管理指標の算定方法は、大和ハウスグループの「サステナビリティレポート」で「環境データ」に記載しています。

[サステナビリティレポート | ライブラリ | サステナビリティ | 大和ハウス工業 \(daiwahouse.co.jp\)](#)